

(新)地域からの循環型社会づくりを支援するネットワーク形成事業経費
90百万円(0百万円)

廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室

1. 事業の概要

平成15年3月に策定された循環基本計画の過去の点検結果では、「地方自治体間で施策の工夫や成果を共有できる方策の検討」や「多くの地域において地方公共団体やNPO・NGOを核としながら、循環型の地域づくりの取組が進められており、地域の優れた取組の情報を共有し、全国に広げていくこと」などが指摘された。

このため循環型社会づくりに向けた地域における優れた事例を収集・整理・分析し、その内容をシンポジウムの開催等により共有することを目指す。
その際には、国際的な展開にも配慮する。

2. 事業計画

・地方環境事務所においては、循環型地域づくりの先進的取組事例を収集、整理、分析し、地方ブロック単位での情報交流のためのシンポジウムや定期勉強会を、循環型地域づくりの先進的な事業を行っている市民団体等の参加を促しながら、有識者等を招聘し開催する。

・NPO・NGOが同様のセミナーや住民参加型のミーティングを行っており循環型地域づくりビジョン作りに参加する場合には支援を行う。

・本省においては、各地方環境事務所からの情報を収集、整理、分析するとともに、3R推進全国大会と一体となって情報交流のためのシンポジウム等を開催し、国家の枠を超え東アジアや世界全体からの参加者を招聘する。収集された情報は、分かりやすい形でインターネット等に掲載し、どこで誰がどんな取組を行っているかの情報が簡単に入手できるようにする。できれば取組主体の連絡先情報も載せ「3R活動タウンページ」(仮称)を作成する。

3. 施策の効果

埋もれがちな地域コミュニティの先進的な取組事例の情報を整理分析された形で供給することが可能となり、地域における新たな取組の開始や類似の取組の水平的な展開、取組内容の深化が促進される。

また、市民団体等の取組主体に対し、自らの取組の情報を発信する機会や他の団体と交流する機会を提供することにより一層の取組を後押しすることができる。

さらに優良事例については海外へ発信するとともに、海外において地域で取り組んでいる主体とも直接接点を持つことが出来るようになる。

4. 備考

調査費 90,000千円

(内訳) 地域循環型社会づくりシンポジウム 20,000千円
循環型社会形成地方取組事例調査 70,000千円
(優良事例マップの作成、3R活動タウンページの作成)